

# くにさき 社協だより

No.74

令和6年10月21日発行

ボランティア対応件数:44件  
ボランティア参加数:388名



～地域福祉活動を支援し、支援が必要な人とともに歩む団体～  
社会福祉法人 国東市社会福祉協議会

社協だよりには皆様よりお寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金が使われています



# 被害に伴い

ボランティアに参加していただきました。



## ボランティアのみなさん ありがとうございました

ボランティアに参加して下さった方々

学校：文理大学、大分大学、別府大学

企業：キヤノン、コープおおいた、郵便局長会

団体：日本防災士会大分支部、宇佐市防災士会、TOVS、愛知人大分支部、キヤノン労組、大分県自治労大分県本部、国東市消防、しらす

ぎ、よろずやながはる、国東人、リエラ、他

個人ボランティア：25名

### ボランティア活動期間

9月5日～8日

9月13日～15日

### ボランティアの様子



主な活動：  
泥かき、石、木くずの撤去  
家財道具運び出し、  
畳上げ、ゴミ出しなど



#### 担当者(徳丸悦大)より

今回、国東市では昭和36年以来となる大きな災害が発生しました。被災された方の1日でも早い復興のため、災害ボランティアセンターを立ち上げることとなりました。

被災地域は市内全体に点在し、想定を超える被災数でした。センター運営も不慣れな中、国東市社協の職員総出で対応し、住民一人ひとりとお話をしながら、家屋被害や体調面、生活面で不安なことはないか、少しでも被災された方に寄り添う支援を心がけてきました。人手不足が心配される中、数多くのボランティアの皆さんに集まって頂き、皆さんの活動から勇気ももらいながら、生活再建への道を支援することができました。

活動依頼も収束となり、被災された方からも「ひとりでがんばっていたから、手伝ってもらえて本当に救われた」「助けに来てくれる人がたくさんいて、心が軽くなった」などの声を頂き、ご協力頂いた方には感謝の気持ちでいっぱいでした。

今後も、被災された方からのボランティアの依頼や相談に対応してまいります。

本当にありがとうございました。

#### 災害ボランティア事前登録をお願いします

国東市で災害が発生した際に、被災者を支える体制づくりの一環として災害ボランティアの事前登録をお願いいたします。

- ①国東市社協HP等から、Googleフォーム(Web上)にて、必要事項を入力し、送信します。
- ②国東市社協窓口にて、「申請書」に必要事項を記入し、提出します。

●詳しい内容につきましては、国東市社協HPをご覧ください、本所へお問い合わせください



登録はこちら



# 台風10号の 県内、市内から多くの方々にボランティア

この度の台風10号に伴い、被害に遭われた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。台風直後より被害調査を行ったところ、多くのお宅で被害が出ており、国東市社会福祉協議会で初の災害ボランティアセンターを9月2日(月)に設置し多くのボランティアの方のご協力をいただきました。



市長も参加！



災害があったら、たくさんの人を支援につれていく。他の人も災害の事を知ってもらいたい。

大分大学の皆さん  
作業する場所が狭くて水を含んだ泥が重かったけど、みんなで協力しながら作業できました！



宇佐市防災士会田中さんは多くのボランティアを招集し、ユンボなどの大型機材を使って土砂等の撤去作業をしてくださいました。ありがとうございました。

## 大分大学経済学部 山浦陽一准教授による 「これからの地域づくり講演会」開催



令和6年8月27日、安岐中央公民館で大分大学山浦陽一准教授による「これからの地域づくり講演会」をにしあき元気会の皆さんが開催しました。

国東市内での支え合い活動「居場所づくり」を通じた生活支援が広がりを見せる中、竹田津くらしのサポートセンター「かもめ」の取り組みモデル事例をもとに、これからの地域活動の進むべき方向性、ポイントを山浦准教授が講演しました。

「にしあき元気会」は、安岐町西安岐地区の民生委員児童委員全8名の皆さんが、活動の中で直面する地域課題の解決に向けて、令和6年7月19日に会を発足し、月1〜2回の頻度で「くらしを考える勉強会」を今後も継続開催していきます。

今後は「食品衛生」、「口腔と健康」、「コーヒーセミナー」、「移動支援」「医療・介護保険制度の動向」についての勉強会を企画しています。

## 竹田津地区公民館 買い物マーケット開催 (毎月第4木曜日 12時半～13時半)

令和6年8月22日、竹田津地区公民館で第一回目の買い物マーケットを開催しました。

これは、商店までの買い物に行く事が困難な方たちに対し、少しでも買いたい物がしやすい環境を整えようと企画し、地域で支え合い活動をおこなっている竹田津くらしのサポートセンター「かもめ」のミニデイの日に合わせて開催しました。

車の免許の返納などで買い物に困っている声を商業者の方に相談し、国見地域の商店の方に出張販売いただき、買いたい物がしやすい環境が整いました。

この日は国見町内の3店舗が参加し、生鮮食品や日用品などが揃い、ミニデイに参加した方や、地域住民が買い物を楽しみました。

利用者からは「大変便利がいい」「バスで買い物に行って買いた重たい荷物が帰りがけは大変だった大変助かる」と笑顔で答えてくださいました。

今後も国見町3地区のそれぞれの地区公民館等で買い物マーケットを月に一回展開できるように進めています。



### ■活動に関するお問合せは下記へ

国東市社会福祉協議会 福祉支援課

☎ 0978-64-7100

国東市役所福祉課高齢者支援係

☎ 0978-72-5164



### ■活動に関する情報は

共通WEBサイト「国東つながる暮らし」

ご覧ください

ホームページはこちら▶



# マルミヤストアと食品の寄贈に関する締結式

令和6年8月26日(月) 株式会社マルミヤストアと社会福祉協議会との食品の寄贈に関する合意書締結式が行われました。

アタックスを展開するマルミヤストアの池邊恭行社長は、「食品のループに貢献できることが嬉しい、今後一緒に提供していきたい」と述べられ、松井督治会長は、「寄贈された食糧物は、社会福祉協議会が責任を持ってお預かりし、お困りの方々にお配りする『フードパントリー』事業等に活用したい」と述べました。

フードドライブはアタックス国東店で随時実施しております。アタックス国東店へ足を運んでいただき、ご家庭で眠っているまだ食べられる食品を毎月の受付期間内にご提供ください。よろしくお願いたします。



## 愛のお便り運動



国東市内の児童たちによる愛のお便り運動が今年度も敬老の日に合わせて実施されました。児童たちは、祖父母や日頃からお世話になっている近所の方などへ感謝の気持ちを伝えたり、自分の近況を知らせました。一生懸命書いた素敵な絵はがきは、思い思いの場所に届けられました。はがきを受け取られた方は、手に取った瞬間、にっこり笑顔になったのではないのでしょうか。毎年このはがきを楽しみにしているというお声も沢山いただいております。SNSも手軽で良いですが、手書きも嬉しいですね。児童たちにはがきでお返事してみるのがいいかもしれません。

## 夏のボランティア体験月間



令和6年7月20日(土)から8月31日(土)まで夏のボランティア体験月間でした。今年度も各施設で多くの方にご参加いただきありがとうございます。安岐中央こども園でボランティア活動に初めて参加された生徒さんは、「楽しいです」と緊張した表情とにこやかな表情が印象的でした。武蔵町の「武溪の会」に参加した大学生も初めてのボランティアでしたが、カフェに来た方々に丁寧なコーヒを注ぎおしゃべりに花が咲いていました。「地域の方々とふれあえるボランティアを探していました。3日間頑張ります」と夏のボランティア体験に大変意欲的でした。

## 国東市社会福祉協議会 常務理事退任のご挨拶



小川浩美常務理事

この度令和6年9月30日をもって、国東市社会福祉協議会常務理事を退任いたしました。

令和5年6月に就任し、1年3か月という短い期間ではありますが、この間、多くの皆様のお力添えにより、務められたことに厚くお礼を申し上げます。

国東市はもとより全国的に少子高齢化が進み、社会構造や家族構成が大きく変化しているなかで、地域福祉を推進する使命をもつ社会福祉協議会は益々多くの方々のご協力が必要とします。

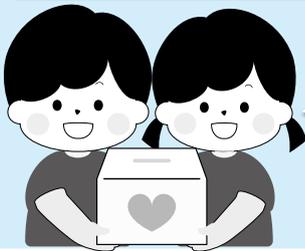
引き続き、本会が充実した事業活動を展開し、国東市の地域福祉が一步一歩進んで行くことを切に願っております。重ねて、皆様方のご協力に感謝を申し上げ、退任の挨拶といたします。

## 令和6年度 赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いいたします

10月1日から“じぶんの町を良くするしくみ”をテーマに、今年も「赤い羽根共同募金運動」「歳末たすけあい募金運動」がスタートしました。この運動は、毎年10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。皆さまの変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 戸別募金のめやす

(地域の皆さまからお寄せいただく募金)  
 赤い羽根共同募金 500円  
 歳末たすけあい募金 100円  
 ※募金は強制ではなく任意です



お寄せいただいた募金は・・・  
 ・無料法律相談会の実施  
 ・福祉用具無料貸出し  
 ・広報誌の発行 など

幅広く国東市の地域福祉活動に活用いたします

## 台風10号への支援金をいただきました

安岐小学校企画委員会の皆さんが台風10号による被害で、自分たちにできる事は何かないかと、全校に呼びかけて募金を集めました。

募集期間は9月初旬から9月13日までで、集まった寄付金46,605円を全額国東市社会福祉協議会へ寄付していただきました。

募金は災害ボランティアセンターの活動に役立っています。

本当にありがとうございました。



安岐小学校企画委員会の皆さん

## 高齢者すこやかサロンの紹介

### 国東町 堅来俳句サロン

- ◆活動：月2回（第1・3金曜日）  
19:00~20:30
- ◆場所：堅来公民館
- ◆メンバー：9名（男性5名、女性4名）



代表 安達郁雄さん

### 作品介绍

瀬戸内の島飲み込んで雲の峰  
 柿日和定年迎へ妻と歩く  
 ふるさとの過疎に生きるや蝉しぐれ



句集「九人衆」は、毎年発行を目指しています。

堅来俳句サロン（国東町東堅来）は、毎月2回公民館に集まり活動しています。事前に提出した兼題と自由題の2句を持ち寄り、皆で合評しています。サロン立ち上げから3年、初めは初心者だったメンバーも毎回意欲的に参加され、大分合同新聞や、朝日新聞などに投稿されています。年に一度、句集「九人衆」を発行し、自分で選んだ作品を載せています。国東図書館や大分県立図書館にも寄贈しており、多くの方々にご覧いただくことができます。サロン代表の安達郁雄さんは、「俳句は言葉選びが大変、言葉を知らないと難しい。歳時記と辞書を手元に置いています」と、こやかに語ってくださいました。

# 善意の気持ちをありがとうございました

国東市社会福祉協議会へ次の方々から心温まるご寄付をいただきました。皆様のご厚情に対しまして厚くお礼申し上げます。故人のご冥福をお祈り申し上げます。(掲載に同意された方のみご紹介しております。)

受付期間：令和6年6月1日～令和6年8月31日

## 香典返し寄付

(地区)	(寄付者名)	(故人名)	(金額)	(地区)	(寄付者名)	(故人名)	(金額)
国見町	藤原 文子 様	(故 保 様)	70,000 円	武蔵町	小山田秀人 様	(故 登世子様)	金一封
	山口 茂治 様	(故 節子 様)	金一封		都留 一正 様	(故 正博 様)	金一封
	江村 昌彦 様	(故 加代子様)	金一封		藤原 正敏 様	(故 康男 様)	金一封
	津崎キミコ 様	(故 信一 様)	30,000 円		岩武 恒希 様	(故 イツヨ様)	金一封
	安部 俊介 様	(故 正宏 様)	30,000 円		中嶋 汐子 様	(故 文雄 様)	金一封
	福田 説子 様	(故 吉田秀俊 様)	50,000 円		坂本 重喜 様	(故 治 様)	金一封
	古森 一則 様	(故 富枝 様)	金一封		瀧口 洋利 様	(故 ミヨシ様)	金一封
国東町	岩崎 廣 様	(故 修二 様)	金一封		田城 守 様	(故 昌司 様)	金一封
	寺川 敏郎 様	(故 良治 様)	金一封		松永 美敏 様	(故 啓子 様)	金一封
	松丸 和弘 様	(故 ミヤ子様)	金一封	安岐町	淵上 光治 様	(故 譲二 様)	金一封
	栗原 昭美 様	(故 昌子 様)	金一封		伊藤 憲彦 様	(故 善一 様)	金一封
	岡野 俊司 様	(故 欽一 様)	金一封		宮崎 清人 様	(故 モト 様)	金一封
	禮田 喜吉 様	(故 節男 様)	金一封		木次 雅之 様	(故 千之 様)	金一封
	宮川 正 様	(故 美津枝様)	金一封		田尾 博行 様	(故 千ヨ 様)	金一封
	福田 行美 様	(故 顕彰 様)	金一封		柏 敏朗 様	(故 麗子 様)	金一封
	山本 浩巳 様	(故 勝實 様)	金一封	別府市	滝口 善一 様	(故 美智子様)	金一封
	山本 久満 様	(故 佳久子様)	金一封				
	石丸 秀樹 様	(故 ムツ子様)	金一封				
	佐野 秀己 様	(故 洋子 様)	金一封				
	嶋岡 貢 様	(故 ヤス子様)	金一封				
	秋吉 美佳 様	(故 文暢 様)	金一封				
	河野 精一 様	(故 好子 様)	金一封				



## お知らせ

国東市社会福祉協議会への寄付は税額控除の対象となります  
**(税額控除対象寄付金 - 2,000 円) × 40% = 控除対象額 (所得税額から控除)**

※但し、控除額は所得税額の25%が限度となります。

※税額控除対象寄付金とは、税額控除対象法人への寄付金額です。(本会は税額控除対象法人です)

※寄付金支出額が、総所得金額等の40%に相当する金額を超える場合には、40%に相当する額が税額控除対象寄付金となります。

社協にお寄せいただく寄付金は地域福祉事業の財源となります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

# 国東市成年後見センター“ほっとかない”

## 市民後見人養成講座受講者募集

### 成年後見制度とは

認知症や障害のために判断能力が不十分な方々の財産管理や身上保護を裁判所から選任された後見人等が支援し、これらの方々が住み慣れた地域で生活を継続できるよう支える制度

国東市における成年後見制度の普及を目的に、新たな成年後見制度の担い手として市民後見人を養成いたします。

**主 催** 国東市成年後見センター“ほっとかない”（国東市社会福祉協議会）

**共 催** 国東市

**応募資格**

- ・年齢25歳以上の方（2024年4月1日現在）
- ・国東市内にお住まいの方
- ・福祉活動に理解があり、受講修了後に市民後見人として活動可能な方
- ・講座を全て受講できる方

※やむを得ず欠席となった場合、レポート等の補講を用意しております。

**応募期間** 令和6年10月21日（月）～令和6年11月11日（月）

**日 程** 令和6年11月28日（木）～令和7年1月31日（金）（8日間）

**会 場** 武蔵中央公民館 会議室

**受講料** 無料

**申込方法** 国東市成年後見センター“ほっとかない”（国東市社会福祉協議会）まで、郵送・FAX・メールにて申込用紙を提出ください。  
※申込用紙は社会福祉協議会HPからダウンロードまたは本所にてお受け取りいただけます。

**定 員** 10名

**受講の決定** 申込者全員に、受講の可否の通知を郵送でお知らせします。

#### 受講における留意点

- ・この講座終了後、市民後見人養成講座修了者名簿に登録します。
- ・終了は全科目受講を条件とします。
- ・受講予定時間を10分以上過ぎて未出席の方は欠席とみなします。
- ・将来的に市民後見人として、活動できる方を養成するため、名簿登録者には、フォローアップ研修等の案内を年に1回程度予定しています。

#### ◆お問合せ先

国東市成年後見センター“ほっとかない”  
（国東市社会福祉協議会 総務福祉課 地域共生係）

住 所：国東市武蔵町古市1086番地1

電 話：0978-68-1976 FAX：0978-68-1677

M a i l：kouken.kunisaki@kunisaki-wel.or.jp

## 社会福祉法人 国東市社会福祉協議会

お問合せ先

- 本 所 国東市武蔵町古市 1086-1（武蔵保健福祉センター内）（総務福祉課） ☎68-1976
- 国見支所 国東市国見町伊美 2225-1（国見保健福祉センター内） ☎82-1107
- 国東支所 国東市国東町浜崎 2757-5（国東福祉センター内） ☎74-1151  
（在宅福祉課） ☎74-1234
- 安岐支所 国東市安岐町中園 100（安岐総合支所内） ☎67-1283  
（福祉支援課） ☎64-7100

社協の詳しい情報は  
ホームページへアクセス

